

平成 30 年度大山町一般会計当初予算

102億4千万円

～地域に誇りをもって住み続けられるまち～

平成 30 年度の当初予算が 3 月定例議会で可決されました。

まちづくりの基本となる一般会計の予算額は、昨年度から 3 億 1000 万円増額の 102 億 4000 万円となりました。行財政改革、住みやすいまちづくり、産業振興などの施策を推進し、町の重要課題である人口減少対策を積極的に推進します。

一 般 会 計

〈歳出〉

民 生 費	25 億 7454 万円
総 務 費	15 億 9798 万円
農 林 水 産 業 費	14 億 1886 万円
公 債 費	13 億 7243 万円
教 育 費	9 億 9221 万円
土 木 費	8 億 1704 万円
衛 生 費	7 億 401 万円
消 防 費	3 億 6717 万円
商 工 費	2 億 6717 万円
そ の 他	1 億 2859 万円
歳 出 総 額	102 億 4000 万円

〈歳入〉

地 方 交 付 税	47 億 8000 万円
国 ・ 県 支 出 金	16 億 2608 万円
町 税	14 億 1881 万円
町 債	10 億 2780 万円
繰 入 金	3 億 4696 万円
寄 附 金	2 億 1718 万円
そ の 他 収 入	8 億 2317 万円
歳 入 総 額	102 億 4000 万円

一般会計 〈構成比〉

